

Ⅲ ツバメ調査員の作品等

1 記録・観察作品の部

ツバメ新聞等を2校から作品を送っていただきました。ありがとうございます。

優秀賞 金沢市立内川小学校 (ツバメ新聞13枚)

<p>ツバメの生活 ツバメはどんな生活をするのか？</p> <p>ツバメの生活 ツバメはどんな生活をするのか？</p> <p>ツバメの生活 ツバメはどんな生活をするのか？</p>	<p>ツバメ調査員 ツバメ調査員</p> <p>ツバメ調査員 ツバメ調査員</p> <p>ツバメ調査員 ツバメ調査員</p>	<p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p>	<p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p>
<p>ツバメ新聞 ツバメ新聞</p> <p>ツバメ新聞 ツバメ新聞</p> <p>ツバメ新聞 ツバメ新聞</p>	<p>ツバメの観察 ツバメの観察</p> <p>ツバメの観察 ツバメの観察</p> <p>ツバメの観察 ツバメの観察</p>	<p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p>	<p>ツバメの観察 ツバメの観察</p> <p>ツバメの観察 ツバメの観察</p> <p>ツバメの観察 ツバメの観察</p>
<p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p>	<p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p>	<p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p>	<p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p>
<p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p>	<p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p>	<p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p>	<p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p> <p>ツバメ ツバメ</p>



2 感想文の部

127校 1, 542点 (調査票の一言感想も含む) の応募がありました。
ありがとうございます。

最優秀賞 1点

「ツバメ調査を実施して思ったこと」

金沢市立額小学校 6年 松井 稜平

自分のすんでいる光ヶ丘三丁目には、つばめのひながだいたい20ぴき、巣が5つほどあることがわかりました。これは、かなり多いほうなんじゃないかなと思います。これだけ多くいたらそれだけそのつばめたちのえさになる生き物がいるってことだと思います。そしてぼくはそこから、いろんな生き物がいるってことは自然豊かなんじゃないかと思いました。こんな風につばめちょうさから、自分の町のほこりも、せいたいけいもわかって、つばめの数もわかる。すごい、いいことばかりだなと思いました。さらにつばめちょうさでほかのいいこともありました。それは、地いきの人と親しむことができる場所だと思います。お宿シールをわたせたり、おはなしをすることで親しむことができたと思います。やっけてもすごく楽しかったので来年の6年もがんばってほしいなと思いました。

優秀賞 2点

「大切なツバメ」

金沢市立浅野町小学校 6年 坂井 梨乃

5月13日にツバメ調査をしました。私は、4人で田中町を調べました。田んぼの所を歩いているとあっちにもこっちにもツバメがとんでいました。ツバメの巣は6つありました。どの巣も車庫の中に作られていました。どの家もかなり昔からツバメが巣を作っているそうです。なので、昔のツバメ調査のシールがはられていたり古巣がたくさんあったりしました。どの家もふんが地面につかないようにかさをぶらさげたりしていました。他にシャッターをしめてもツバメが入ることのできるようにすき間をあけておくなどの工夫をしている家もありました。西川造園さんの所の巣では、今日たまごからひながかえったそうです。かさに落ちているたまごがとても小さくてびっくりしました。村田さんの所の巣では、ひなが親鳥にえさをねだっていました。小さくてかわいかったです。こんなに小さいのにがんばって生きているんだと感動しました。オリエンテーションでツバメは日本までの約4000kmというとても長いきよりとんできてしていると知ってとてもすごいなと思いました。道であった人達は、みんな口をそろえて「最近、ツバメが減るとるね。」などと言っていたのでやっぱり減っているんだと分かって、悲しくなりました。今の環境をこれからも守ってツバメが減らないようにしたいし、縁起がよいといわれているので私の家にも毎年巣を作っていてほしいです。

「ツバメ調査を実施して思ったこと」

小松市立安宅小学校 6年 清水 怜子

ツバメ調査をして地域の人たちもツバメを大切にしていることが分かった。例えば、ツバメが入れるように小さなまどをつくったりなどをしているから。ツバメの親子を見て親鳥は、ヒナをうむためにたくさん苦労していることが分かった。これを知ってお母さんも自分をうむために苦労したと思うから自分をうんでくれたお母さんに感謝したいです。

佳作 2点

「ツバメ調査を実施して思ったこと」

金沢市立森本小学校 6年 加藤 紗希

ツバメの親しか見なかったけど、巣はたくさんあったのでこれからも命を増やし、つないでいてほしいと思いました。ツバメを見て、意外にたくさんいることや、それだけ人々と環境がととのっているということが分かったり、考えたりできました。

このツバメ調査がいつまでも続いていくことで、石川の環きょうへの思いを新ためたり、見直すきっかけになっていてほしいです。

「ツバメが教えてくれること」

津幡町立条南小学校 6年 末次 来羽

ツバメの巣は、思っていたより、少なくても「もっと大切にしていけないんだな」と思いました。調査した家はツバメの巣が2つもあったし、カラスなどがおそってこないようにテープをつり下げてツバメを守っていました。とてもすてきでした。わたしは、去年までは、「ツバメの巣はつくてほしくない」と思っていたけど、今回のツバメ調査で、意見が変わりました。「ツバメの巣ができて、こわそうとはせずにあたたかく見守っていよう」という、意見に大きく変わりました。ツバメをもっと大切にしていこうと思います。

3 ツバメのお宿シールの部

ツバメのお宿シールは、児童の皆さんが「ふるさとのツバメ総調査」実施中に、ツバメの巣がある家や納屋などに、その家の人々の了解を得て、玄関など外から見えるところに貼ってもらい、ツバメが巣立つまで観察できるようにするものです。また、シールを貼ることによって、次年度以降の児童が調査を実施するときの目印になります。

令和7年度に使用される「ツバメのお宿シールの部」入賞者一覧

1	最優秀賞	小松市立東陵小学校	6年	鈴木 フェリペ
2	優秀賞	金沢市立栗崎小学校	6年	奥村 美月
3	佳作	金沢市立栗崎小学校	6年	由雄 哲仁
4	佳作	かほく市立高松小学校	6年	上野 心春
5	佳作	白山市立広陽小学校	6年	石島 咲希

応募総数118校 1,253点

学年はすべて令和6年度時点

最優秀賞を受賞した小松市立東陵小学校の鈴木フェリペさんの作品は、令和7年度の調査に使用するシールの図案となります。

